

株式会社 不動テトラ

証券コード：1813

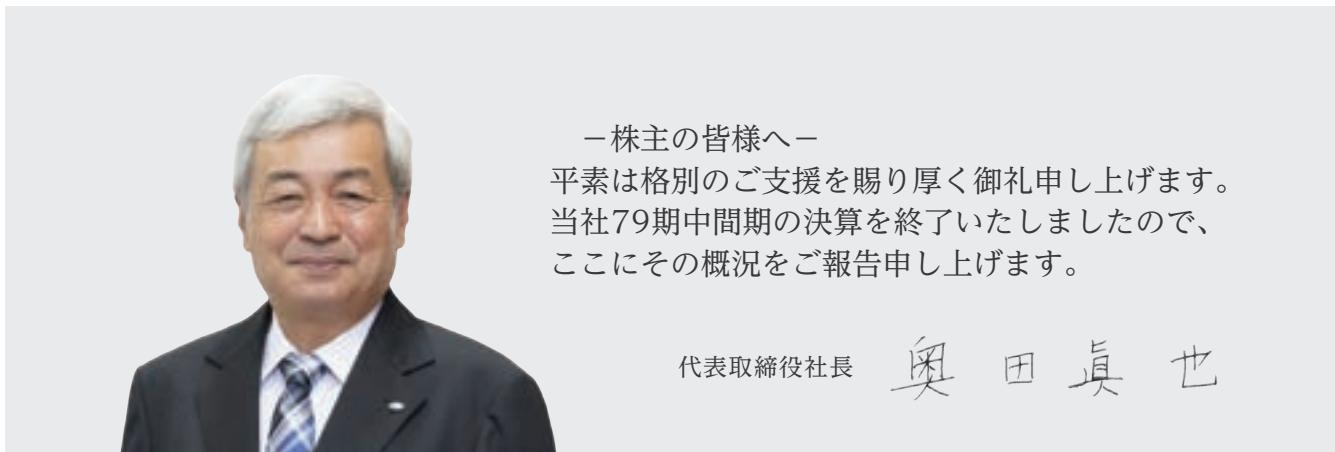


# *Business Report*

## 第79期 中間報告書

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

# BUSINESS OVERVIEW －事業概況－



－株主の皆様へ－

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
当社79期中間期の決算を終了いたしましたので、  
ここにその概況をご報告申し上げます。

代表取締役社長

奥田真世

建設業界におきましては、公共建設投資は、底堅く推移すると見込まれており、民間建設投資は、好調な業績を反映して、持ち直しの動きが続くことが期待されます。供給面では建設資材・エネルギー価格の上昇には歯止めが掛かってきたものの、人手不足や賃金上昇等による建設コストの上昇傾向は続いており、採算面においては未だ下押しする要因が残る状況にあります。

当社グループの業績につきましては、期首手持ち受注高は、722億37百万円（前期比1.8%増）、受注高は、371億25百万円（前期比8.9%増）と増加しましたが、売上高は、298億15百万円（前期比10.8%減）と減収となりました。これにより営業利益は、3億81百万円（前期比74.0%減）、経常利益は、6億2百万円（前期比63.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は4億52百万円（前期比60.8%減）とそれぞれ減益となりました。

なお、当社グループでは今期スタートした中期経営計画（2024～2026年度）を、長期的な経営戦略の最終段階にあたる「収穫・実現」の期間と位置づけております。エネルギーや資材価格の高騰、時間外労働の上限規制、建設業従事者の慢性的な減少など、当社グループを取り巻く様々な課題に対し、着実に対処してまいります。持続的成長の実現に向けて、事業の成長投資と株主還元の両立を図るとともに、人的資本経営を推進いたします。これらの取り組みを通じ、魅力ある会社として更なる企業価値の向上を目指します。グループ各社が緊密に連携し、経営目標の達成に向けて鋭意努力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

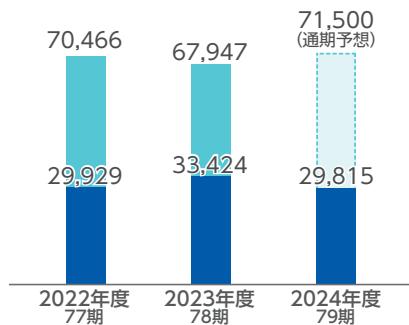
# FINANCIAL HIGHLIGHT –財務ハイライト–

■ 中間期 ■ 通期 (単位：百万円)

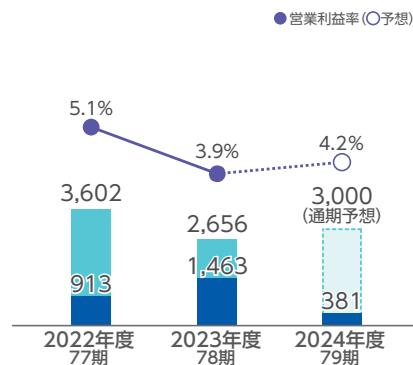
## ■ 受注高



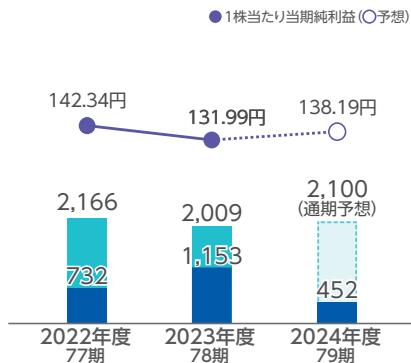
## ■ 売上高



## ■ 営業利益／営業利益率



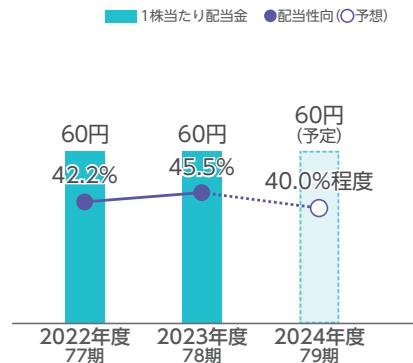
## ■ 当期純利益(親会社株主に帰属) ／1株当たり当期純利益



## ■ 自己資本／自己資本比率



## ■ 1株当たり配当金／配当性向





## 広域河川堀川改修工事 (R5名城その2) (交替制) が完成

名古屋城近辺の堀川上流部における護岸の耐震改修工事が完成しました。名古屋市は平成22年より概ね30年間にわたり堀川における河川整備計画を実施しており、当社はこれまで複数の工事に携わってきました。

本工事は、護岸に名古屋城外堀の石垣をイメージした御影石の残存化粧型枠が用いられています。また、施工箇所の護岸背後には名古屋城をイメージしたホテルが建設されており、周辺の街並みや建造物と調和したものとなっています。狭隘地での作業となりましたが、安全と周辺環境に配慮しながら施工し、無事に工事を終えることができました。

これからも歴史とともに歩み、人々の暮らしを守るまちづくりに貢献し続けます。



- ◇事業主体 名古屋市緑政土木局
- ◇施工場所 愛知県名古屋市



## 第26回国土技術開発賞にて優秀賞受賞 「地盤改良工法の自動打設システム ～GeoPilot-AutoPile～」



第26回国土技術開発賞優秀賞受賞の様子



- ◇事業主体 国土交通省関東地方整備局
- ◇施工場所 茨城県潮来市築地地先

地盤改良工法の自動打設システムであるGeoPilot-AutoPileが第26回国土技術開発賞\*にて優秀賞を受賞いたしました。

この技術は、地盤改良工法の施工機械にコントロールユニットを搭載することで、オペレータが手動で操作していた地盤改良の打設操作を自動化することを可能とした技術です。コントロールユニットにより状況に応じた適切な機械制御を行うことで、打設操作の簡素化、習熟期間の短縮、安定した品質供給、安全性の向上をもたらします。

少子高齢化に伴い、地盤改良工のオペレータの担い手不足が懸念される中、本システムが安全で快適な労働環境を提供し、若い世代が活躍できる建設現場を目指します。

今後もICT技術を駆使した技術開発を推進してまいります。

※「国土技術開発賞」とは、技術開発者に対する研究開発意欲の高揚並びに建設技術水準の向上を図ることを目的として、建設産業に係わる優れた新技術に対して国土交通大臣が表彰するものです。



## 釧路港エコポート事業における 「ケルプエックス」の採用

近年、地球温暖化問題の解決や海洋資源の保全に寄与するとして、ブルーカーボンが世界的に注目されています。

北海道開発局による「釧路港エコポート事業」では、多様な海藻類や魚介類の生息を目指し、当社のエックスブロックの上面にコンブやアラメ、カジメ等のコンブ科海藻が着生しやすいケルプノブ\*を設置した「ケルプエックス」が採用されました。「ケルプエックス」を防波堤の陸側の浅場に設置することで、コンブ科海藻の着生に配慮した環境を創出し、生物によるCO<sub>2</sub>の吸収が期待されます。

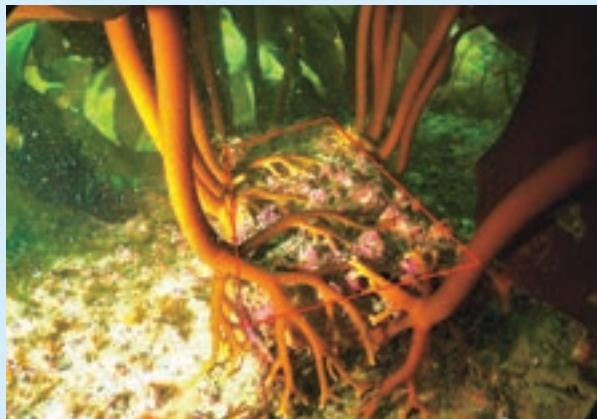
今後とも国や地方自治体と連携し、ブルーカーボンによる脱炭素社会の実現に貢献します。



※ケルプノブは（一財）電力中央研究所が開発したコンブ科の海藻が着生しやすい形状をした付着基盤です。



◇事業主体 国土交通省北海道開発局 釧路開発建設部  
◇施工場所 北海道釧路市



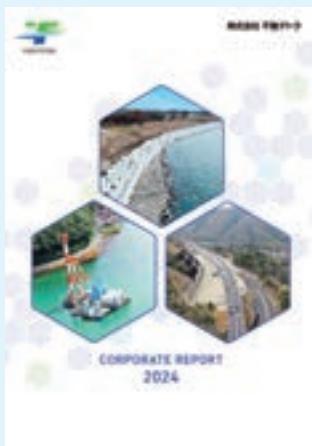
ケルプノブの稜線部に着生する  
カジメ（コンブ科海藻）

# INFORMATION —会社情報—

## 会社概要

(2024年9月30日現在)

商号	株式会社不動テトラ 英文表記：Fudo Tetra Corporation
創立	1947年1月28日
本社	東京都中央区日本橋小網町7番2号
資本金	50億円
上場金融商品取引所	東京証券取引所 プライム市場
従業員数	854名(連結999名)
事業所	[本支店] 国内12か所 [営業所・事務所] 国内18か所、海外3か所 [研究所] 国内1か所 [工場] 国内2か所
子会社	国内6社、海外1社



コーポレートレポート2024

詳細は  
こちらから

## 取締役

(2024年10月1日現在)

代表取締役会長	竹原 有二
代表取締役社長	奥田 眞也
取締役	大林 淳 地盤事業本部長
取締役	只野 秋彦 土木事業本部長 兼 営業部長
取締役	新山 千尋 ブロック環境事業本部長
取締役	川地 洋治 管理本部長
取締役	大沢 真理 (社外取締役)
取締役(常勤監査等委員)	三浦久美子
取締役(監査等委員)	黒田 清行 (社外取締役)
取締役(監査等委員)	鈴木 昌治 (社外取締役)
取締役(監査等委員)	前田 清 (社外取締役)

## 執行役員

(2024年10月1日現在)

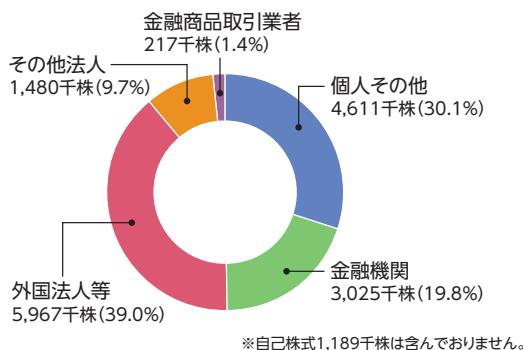
執行役員副社長	大林 淳 地盤事業本部長
執行役員副社長	河崎 和明 建設事業管掌
執行役員副社長	池田 薫 建設事業管掌
専務執行役員	山崎 政俊 建設事業管掌
常務執行役員	只野 秋彦 土木事業本部長 兼 営業部長
常務執行役員	新山 千尋 ブロック環境事業本部長
常務執行役員	川地 洋治 管理本部長
常務執行役員	竹内 利夫 建設事業管掌
常務執行役員	佐藤 敬 九州支店長
常務執行役員	服部慶二郎 東京本店長
執行役員	根岸 保明 地盤事業本部副本部長 兼 営業部長
執行役員	野内 勇人 地盤事業本部副本部長 兼 工事部長
執行役員	福島 信吾 東京本店 副本店長
執行役員	野口 繁良 大阪支店長
執行役員	青木 俊久 土木事業本部副本部長 兼 管理部長
執行役員	山本 詔 安全品質環境本部長 兼 品質環境部長
執行役員	橋本 則之 中部支店長
執行役員	星 克俊 東北支店長
執行役員	船田 哲人 総合技術研究所長
執行役員	淡田 昌孝 土木事業本部副本部長 兼 工事部長

# 株主メモ (2024年9月30日現在)

## 株式状況

発行可能株式総数	27,255,910株
発行済株式の総数	15,300,542株 (自己株式1,188,980株を除く)
株主数	14,205名

## 所有者別株式分布状況



## その他株式に関する事項

事業年度  
毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会  
6月中

定時株主総会基準日  
3月31日

期末配当基準日 / 中間配当基準日  
3月31日 / 9月30日

単元株式数  
100株

株主名簿管理人および特別口座の管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先  
東京都府中市日鋼町1-1  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎0120-232-711

公告方法  
電子公告の方法により当社ホームページに掲載して行います。  
<https://www.fudotetra.co.jp/>  
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

## 株主総会資料の電子提供制度について

書面郵送にて一定事項を記載した株主総会資料のお受け取りをご希望の株主様は、2025年3月31日までに、口座を開設している証券会社または株主名簿管理人を通じて「書面交付請求」のお手続きをしていただく必要があります。

株主総会資料の電子提供制度に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電子提供制度専用ダイヤル(受付時間:土・日・祝日等を除く平日9:00~17:00)  
☎0120-696-505

よくあるご質問



<https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html>

上記URLもしくは株主様の口座がある証券会社等にお申し出ください。



株式会社 不動テトラ  
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町7番2号  
<https://www.fudotetra.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。